

中学校 知的障がい特別支援学級

ガイドブック P.1

1 実態把握 / 2 目標

		D (1年)	E (2年)	F (3年)
障がいの状態		中度知的障がい 教師の言葉掛けや手順書を見て、身の回りのことに取り組む。特定の教職員との関わりを好み、気持ちや要求を単語や身振りで伝える。折り紙や工作などの活動を好む。	ダウン症 教師の言葉掛けにより、身の回りのことに取り組む。人なつこく、簡単な言葉でのやり取りをするが、発音が不明瞭である。ダンスが得意である。肥満傾向である。	軽度知的障がい 身の回りのことは、ほぼ自立している。学習等に対する意欲はあるが、交流学級など大きな集団になると、話すことに抵抗が見られる。ICT機器に関心があり、タブレット端末で動画視聴や写真撮影をする。
個別の教育支援計画	長期目標	・見通しを持った学校生活を送る。 ・協力が必要な場面において、友達や教師と一緒に主体的に活動する。	・身の回りのことについて、一人で取り組めることを増やす。 ・思いなどを伝える手段を増やす。	・大きな集団での活動に慣れる。 ・伝えたいことを整理し、人前で落ち着いて発表する。
	進路希望	特別支援学校高等部への進学	特別支援学校高等部への進学	私立高等学校への進学
自立活動	長期目標	いろいろな教師や友達と関わりながら活動する。	自分の思いなどを伝える手段を広げる。	交流学級で自分の意見を落ち着いて発表する。
	短期目標	支援員と一緒に交流学級での学習に参加する。 (音楽科、美術科、保健体育科、技術・家庭科、外国語科)	タブレット端末に自分の思い等を打ち込み、相手に見せながら伝えることに慣れる。	自教室や交流学級の班活動など、小さな集団で発表することに慣れる。
個別の指導計画	長期目標	・一日の学校生活の流れを理解する。 ・いろいろな教師や友達と関わることに慣れる。	・手順書を見て、一人で着替えに取り組む。 ・タブレット端末を使って考えなどを伝えることに慣れる。	・交流学級での学習に5教科(社会科、理科、音楽科、美術科、保健体育科)参加する。 ・伝えたいことをまとめて書き、読むことに慣れる。
	国語	小2段階	小2段階	中1段階
	社会	小2段階(生活)	小3段階(生活)	中2段階
	数学	小2段階	小3段階	中2段階
	理科	小2段階(生活)	小3段階(生活)	中1段階
	音楽	小2段階	小3段階	小3段階
	美術	小2段階	小2段階	中1段階
	保健体育	小2段階	小2段階	中1段階
	職業・家庭	中1段階	中1段階	中2段階
	外国語	英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。 (小学部)	言語を用いてコミュニケーションを図ることの楽しさを知る。 (小学部)	日常生活に関する簡単な事柄について、伝えたいことを考え、簡単な語や基本的な表現を使って伝え合う。 (中学部)
道徳	挨拶やお礼など、時と場に応じた言動をとる。 (中学部)	友達の良いところに気づき、声を掛ける。 (中学部)	自分の得意不得意を理解し、目標に向けて着実にやり遂げる。 (中学部)	
総合				

	特別活動	学校行事の内容を理解し、友達と協力しながら活動する。	学級での係活動において、役割を理解し、責任を持って取り組む。	学級活動において、友達の意見をまとめたり、見本となる行動をしたりする。
--	------	----------------------------	--------------------------------	-------------------------------------

3 学級集団の実態の整理

ガイドブック P.1

興味・関心や強み	課題
<ul style="list-style-type: none"> ・互いの行動に関心を持っている。 ・学習への興味・関心が高く、どんな活動にも意欲的に取り組む。 ・自分の思いや要求を相手に伝えようとする。 ・学級内の役割を理解し、責任を持って果たそうとすることが多い。 ・ICT機器への関心が高い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を見付け、最後まで粘り強く課題解決に取り組む経験が少ない。 ・他者の意見を聞き、受け入れたり、参考にしたりして行動することが少ない。 ・自分なりのコミュニケーション方法のため、相手に十分に伝わらないことがある。 ・他者と協力し、同じ目的を持って活動することが少ない。

4 合わせた教科と時数の確認

ガイドブック P.2



- ・この事例の「各教科等を合わせた指導」を実施する時数は、年間315時間です。
- ・そのうち、生活単元学習は年間70時間（週2時間）で、日常生活の指導は年間175時間（週5時間）、作業学習は年間70時間（週2時間）です。
- ・「各教科等を合わせた指導」で取り扱う教科等は、国語科、社会科、数学科、理科、音楽科、職業・家庭科、外国語科、自立活動の指導です。
- ・生活単元学習の年間の総時数は、3年の時数（42時間）よりも多い、1年、2年の時数（70時間）を目安として、本学級の生活単元学習の計画を立てることとしました。

学年	教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	職業 家庭	外国語	道徳	総合	特別 活動	自立 活動	時数の 合計
1年	授業時数	35	35	35	25	10			70	15				35	315
	割合	3	2	3	3	2			3	4				2	
	生単の時数	10	7	10	7	2			21	6				7	70
2年	授業時数	35	35	35	25	10			70	15				35	315
	割合	3	2	3	3	2			3	4				2	
	生単の時数	10	7	10	7	2			21	6				7	70
3年	授業時数	35	35	35	25	10			70	15				35	315
	割合	2	1	2	1	1			2	1				2	
	生単の時数	7	3	7	2	1			14	1				7	42
時数の目安		10	7	10	7	2			21	6				7	70

5 年間指導計画

①-1 教材の案

ガイドブック P.7

	1 学期				2 学期				3 学期		
	4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
学校行事	入学式 避難訓練	修学旅行 宿泊研修	総体		防災訓練 校外学習	体育祭 新人大会	文化祭 職場体験	音楽会 生徒会選挙		少年式 避難訓練	参観日 卒業式
季節・季節行事	春		梅雨	夏 七夕	敬老の日	秋 祭り ハロウィン	紅葉	クリスマス 年賀状	お正月	冬 節分	大掃除
生活上の課題	新学年 地域探検	買い物 ボランティア活動	地域交流	夏休み			進路 職業	冬休み	書初め		進級/進学 春休み
偶発的										雪	
地域資源	幼稚園 老人ホーム スーパー〇〇										

③ 取り扱う教材の精選と単元化

ガイドブック P.8



学級内の役割を理解し、責任を持って果たそうとすることが多い一方で、他者と協力し、同じ目的を持って活動することが少ないという課題から、単元を計画しました。

	1 学期				2 学期				3 学期		
	4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
学校行事											
季節・季節行事			梅雨	夏		秋 ハロウィン	文化祭				
	●————— 野菜・花の栽培・収穫 —————●										
	↓										
	野菜や花を育てよう										
生活上の課題	新学年 地域探検	ボランティア活動	地域交流 幼稚園	七夕	敬老の日 老人ホーム			クリスマス 幼稚園		節分 幼稚園	参観日
	↓										
	ボランティア大作戦①		ボランティア大作戦②				ボランティア大作戦③				
偶発的	●●町を知ろう										

④主とする教科や主な学習活動／⑤各単元の時数及び主とする教科に係る時数の概算



- ・ 単元「ボランティア大作戦①」では、地域交流を行っている幼稚園での活動を設定し、単元「ボランティア大作戦②」では老人ホーム、幼稚園、単元「ボランティア大作戦③」では幼稚園と、年間を通して発展的に取り組めるよう設定しました。学習活動においては、計画、実施、振り返りの流れで行い、繰り返し取り組めるよう設定することで、生徒が主体的に活動することにつながると考えました。
- ・ 単元「ボランティア大作戦②」では、各教科の目標を達成するために学習活動を設定し、国語科、数学科、音楽科、外国語科を「主とする教科」にしました。

	1 学期				2 学期				3 学期			
	4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
単 元	●●町を知ろう 4時間 国語 1 社会 2 学習活動 ・学校周辺の散策 ・地図作り	ボランティア大作戦① 10 時間 国語 3 社会 2 数学 2 音楽 1 学習活動 ・ボランティアについて知る ・地域交流の計画、準備 ・地域交流（幼稚園） ・振り返り				ボランティア大作戦② 16 時間 国語 3 数学 4 音楽 1 外国語 5 学習活動 ・計画、準備 ・老人ホーム訪問 ・地域交流（幼稚園） ・振り返り				ボランティア大作戦③ 10 時間 国語 3 社会 3 家庭職業 3 学習活動 ・計画、準備 ・地域交流（幼稚園） ・校内報告会（参観日）		
		野菜や花を育てよう 30 時間 数学 3 理科 6 家庭職業 18 学習活動 ・夏野菜の栽培、調理 ・花の栽培（販売は文化祭で実施） ・さつまいもの栽培（販売は文化祭で実施）										
	偶発的											

・ 学習活動につながりや発展性のある単元を、矢印 ⇨ で示しています。

⑥各教科等の時数の確認



- ・「4 合わせた教科と時数の確認」で求めた、「時数の目安」を意識して、各単元の時数を考えました。
- ・自立活動の指導は、全ての単元でまんべんなく指導しますが、年間7時間のため、ここでは大まかに時数を設定しました。自立活動の指導は「主とする教科」とはしていません。

教科		国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健 体育	職業 家庭	外国語	道徳	総合	特別 活動	自立 活動	時数の 合計
単元名	時数														
●●町を知ろう	4	1	2											1	4
ボランティア大作戦①	10	3	2	2		1								1	9
野菜や花を育てよう	30			3	6				18					2	29
ボランティア大作戦②	16	3		4		1				5				2	15
ボランティア大作戦③	10	3	3						3					1	10
合計	70	10	7	9	6	2			21	5				7	67
時数の目安	70	10	7	10	7	2			21	6				7	70

6 単元設定

単元「ボランティア大作戦②」 全16時間

①生徒の実態

本学級は3名の学級である。教師や友達への関心は高く、自分の要求等を伝える一方で、他者の意見を聞き、参考にして行動することが少ない。

学習への興味・関心が高く、どんな活動にも意欲的に取り組むが、自ら課題を見つけ、最後まで粘り強く課題解決に取り組む経験が少ない。

単元「ボランティア大作戦①」では、自分の得意なことを交流相手の幼児に披露したり、一緒に活動したりすることを楽しんだ。

②単元観

ボランティアは、地域や社会のために知識や技能などを提供し、自分の意思で進んで行う活動である。生徒の得意なことや興味・関心のあることを生かしながら、一人一人に応じた活動や生徒同士で協力しながら取り組む活動を設定しやすい。また、相手のことを考えながら自発的に計画や準備を行ったり、活動を通して貢献したりすることで達成感を味わえる活動である。

③単元目標

[学級全体の単元目標]

- ボランティア活動の計画や準備をする。 (知識及び技能)
- 友達や教師の意見を聞きながら、自ら考えて活動する。(思考力、判断力、表現力等)
- 相手に喜んでもらえるように、試行錯誤しながら、役割を果たそうとする。
(学びに向かう力、人間性等)

[子ども一人一人の単元目標]



- ・Dさんは、得意な工作活動を生かして活動に参加し、計画を立てたり、準備をしたりすることをねらいたいと考えました。その中で、友達や教師の意見を聞いて幼児やお年寄りが楽しめる活動内容を考えたり、協力して準備をしたりしてほしいと考えました。
- ・Eさんは、得意なダンスを生かして活動に参加し、計画を立てたり、準備をしたりすることをねらいたいと考えました。その中で、友達や教師の意見を聞いて幼児やお年寄りが楽しめる活動内容を考え、繰り返し練習に取り組んで、ダンスの手本が示せるようになってほしいと考えました。
- ・Fさんは、自分の担当だけでなく、友達が担当する活動も意識しながら、全体の活動計画を立ててほしいと考えました。また、集団が大きくなっても落ち着いて活動に参加するために、繰り返し練習に取り組む、自信を持って臨めるようにしたいと考えました。

D	<p>○工作活動の計画や準備をする。 (知識及び技能)</p> <p>○友達や教師の意見を聞き、活動内容を考えたり、協力して準備したりする。 (思考力、判断力、表現力等)</p> <p>○相手に喜んでもらえるように、活動内容を工夫し、役割を果たそうとする。 (学びに向かう力、人間性等)</p>
E	<p>○ダンス活動の計画や準備をする。 (知識及び技能)</p> <p>○友達や教師の意見を聞き、活動内容を考えたり、協力して準備したりする。 (思考力、判断力、表現力等)</p> <p>○相手に喜んでもらえるように、粘り強く役割を果たそうとする。 (学びに向かう力、人間性等)</p>
F	<p>○活動の計画を立て、読み聞かせの準備をする。 (知識及び技能)</p> <p>○友達や教師の意見を聞き、活動内容を考えたり、協力して準備したりする。 (思考力、判断力、表現力等)</p> <p>○相手に喜んでもらえるように、活動内容を工夫し、責任感を持って役割を果たそうとする。 (学びに向かう力、人間性等)</p>



- ・導入では、単元「ボランティア大作戦①」を振り返り、「ボランティアは楽しい」「もっとしたい」という思いが持てるようにしたいと考えました。
- ・学習活動2「老人ホームに行こう」、3「幼稚園に行こう」では、同じ学習の流れを組むことで、生徒が見通しを持ち、主体的に取り組めるようにしました。
- ・学習活動を振り返る時間を設け、動画や相手からの手紙などから、自分の成長を感じられる場面を設定しました。

学習活動	重視する学びの姿			主とする教科の内容及び評価の観点	時数	
	主	対	深			
1 ボランティアの計画をしよう (1) ①の振り返りをする。 (2) 計画を立てる。	◎			国語－聞くこと・話すこと(思考・判断・表現)	2	<p>また、ボランティアをしたいな。 興味・関心や期待感を持つ</p> <p>どうしたらいいかな。 目標や目的意識を持つ</p>
2 老人ホームに行こう (1) 準備をする。 (2) 練習をする。 (3) ボランティアに行く。	◎	○		国語－読むこと(思考・判断・表現) 数学－図形(知識・技能) 音楽－表現(技能) 外国語(思考・判断・表現)	6	<p>おじいちゃんおばあちゃんに喜んでもらいたいな。 気持ちや考えを伝える</p> <p>どうしたら楽しんでくれるかな。 積極的に粘り強く取り組む</p>
3 幼稚園に行こう (1) 準備をする。 (2) 練習をする。 (3) ボランティアに行く。	○	○	○	国語－聞くこと・話すこと(思考・判断・表現) 数学－図形(知識・技能) 音楽－表現(技能) 外国語(思考・判断・表現)	7	<p>今度は幼稚園の子たちにボランティアをしたいな。 自分にとっての学びの意味をつかむ</p> <p>みんなとすると楽しいな。 友達と協働する</p>
4 ボランティアを振り返ろう (1) 振り返りをする。 (2) 次の予定を確認する。	○		○	国語－聞くこと・話すこと(思考・判断・表現)	1	<p>上手くできた！ 自分の成長を実感する</p> <p>また、ボランティアをしたいな。 次の活動を期待する</p>

8 授業の目標及び評価規準

学習活動3：幼稚園に行こう (2)練習をする



この授業では、幼稚園で実施する活動の2回目の練習を行います。

[学級全体の授業の目標]

友達や教師と協力して、活動の練習をする。

- 活動内容が分かり、練習している。 (知識・技能)
- 友達の意見を聞いたり、教師の助言を求めたりしながら、活動内容を考えている。 (思考・判断・表現)
- 友達の良さに気付いたり伝えたりしながら、時間一杯練習しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)

[子ども一人一人の授業の目標]

D	<p>自分の役割が分かり、工作（折り紙）を教える練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○工作担当のすることが分かり、手順に沿った折り方をしている。 (知識・技能) ○友達や教師に助言を求めながら、教え方を確認している。 (思考・判断・表現) ○友達や教師と一緒に、時間一杯教え方の練習をしようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)
E	<p>自分の役割が分かり、ダンスを教える練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ダンスの内容が分かり、曲に合わせて踊っている。 (知識・技能) ○友達や教師に助言を求めながら、教え方を確認している。 (思考・判断・表現) ○友達や教師からの助言を聞きながら、時間一杯練習をしようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)
F	<p>友達の活動を見て、気付いたことを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全体の活動内容が分かり、練習に取り組んでいる (知識・技能) ○友達の様子を見ながら、気が付いたことを伝えている。 (思考・判断・表現) ○友達の良さを見付けたり意見を伝えたりしながら、活動しようとしている。 (主体的に学習に取り組む態度)



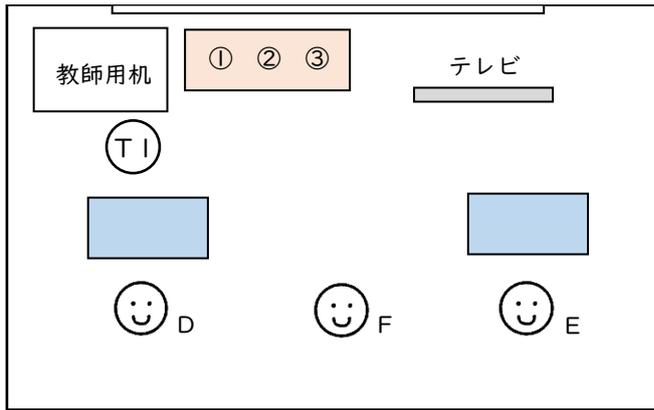
この授業で、自分の役割が分かり、どうすればうまく工作の手順が伝えられるのか考え始めるDさんの姿や、自分の役割を果たそうと繰り返しダンスの練習に取り組むEさんの姿、友達が活動する様子を見て、良い点や改善点などを伝えるFさんの姿を思い描きながら、学習活動や支援の手立てを考えました。

学習活動	重視する学びの姿	支援の手立て
1 前時までの活動を振り返る。	主：学習活動を思い出し、期待感を持つ。	・思い出しやすいように、活動時の動画や準備したものを示す。
2 自分の役割や学習内容を確認する。 (1) 役割を発表する。 (2) 学習活動を確認する。	主：役割や学習内容を確認し、見通しを持つ。	・ファイルを見て、自分の役割を発表するよう促す。 ・見通しが持てるように、学習の流れを示す。
3 練習をする。 (1) 練習する。 (2) 話合う。 (3) 再度練習する。 ①折り紙「サンタクロース」「ツリー」 ②ダンス「赤鼻のトナカイ」 ③読み聞かせ「いろいろクリスマスツリー」	対：友達の様子に注目し、気付いたことを伝える。 深：改善点に気付き、自分で解決しようとする。	・良い点や改善点など、伝える際のポイントを示す。 ・各活動が振り返りやすいように、タブレット端末で動画撮影する。
4 学習のまとめをする。	深：自分の成長に気付く。 主：「もっと上手になりたい」と意欲を高める。	・撮影した動画を見ながら、各自が良い点などを発表する場面を設定する。

[各教科等の目標に係る活動の内容等]

	D	E	F
教科	国語－聞くこと・話すこと（思考・判断・表現）		
目標（段階）	・挨拶をしたり、簡単な台詞などを表現したりする。（小2段階）	・簡単な指示や説明を聞き、その指示等に応じた行動をする。（小2段階）	・自分の意見について、内容の大体が伝わるように伝える順序等を考える。（中1段階）
活動の内容 役割	・簡単な言葉で、折り方を伝える。	・友達や教師の助言を聞いて、振り付けを変える。	・相手の良い点を伝えてから、改善点を伝える。
教科	数学－図形（知識・技能）		
目標（段階）	・身の回りにあるものの形に関心を持ち、丸や三角、四角という名称を知ること。（小2段階）	・前後、左右、上下など方向や位置に関する言葉を用いて、ものの位置を表す。（小3段階）	・基本的な図形と関連して角について知る。（中2段階）
活動の内容 役割	・折り紙で使う色や折る形を伝える。	・折る方向や置く位置を確認しながら、折り紙を折る。	・所定の角度になるように、折り紙を正確に折る。
教科	音楽－表現（技能）		
目標（段階）	・音や音楽を聴いて、手足や身体全体を自然に動かす。（小2段階）	・音や音楽を聴いて、様々な体の動きで表現する。（小3段階）	・音や音楽を聴いて、様々な体の動きで表現する。（小3段階）
活動の内容 役割	・曲に合わせて、楽しくダンスを踊る。	・曲に合わせて、正しい振付で踊る。	・曲に合わせて、正しい振付で踊る。
教科	外国語（思考・判断・表現）		
目標（段階）	（知識・技能） ・英語の歌や日常生活になじみのある語などを聞き、音声やリズムに親しむ。（小学部）	・既に知っている歌やダンス、ゲームで、簡単な語や身振りなどを使って表現する。（小学部）	・身近で具体的な事物の様子や状態を簡単な語や基本的な表現、ジェスチャーを用いて表現する。（中学部）
活動の内容 役割	・絵本に出てくる物や動物の名前をまねて言う。	・絵本に出てくる物や動物の名前をまねて言ったり、身振りで伝えたりする。	・絵本に出てくる物や動物の名前をはっきりした発音で言う。

[環境設定]



[準備物]

- ① 工作セット (折り紙、手順書)
- ② パソコン
- ③ 大型絵本

- ・ 個人ファイル
 - ・ タブレット端末
 - ・ 大型テレビ
- 長机
 机

10 学習評価

ガイドブック P.23

① 授業の目標の評価

[学級全体の授業の目標]

- 自分が担当する役割や活動が分かり、練習に取り組んだ。 (知識・技能)
- 友達や教師から活動内容の改善点を聞き、手順や伝え方を再考した。 (思考・判断・表現)
- 伝え方や態度など、友達の良いところをたくさん見付け、伝え合ったことで、自信を持ち、時間一杯練習に取り組んだ。 (主体的に学習に取り組む態度)

[子ども一人一人の授業の目標]

D	<ul style="list-style-type: none"> ○ 工作で使用するものを準備し、手順書を見ながら、正しく折った。 (知識・技能) ○ 自分のペースで活動を進めることがあったが、友達から待つように助言を受けたことで、周りの様子を見て、活動を進めるようになった。 (思考・判断・表現) ○ 友達や教師から、声の大きさや折り方の正確性などを称賛されることで笑顔が見られ、意欲的に練習に取り組んだ。 (主体的に学習に取り組む態度)
E	<ul style="list-style-type: none"> ○ ダンスの振り付けを覚えて、曲のリズムに合わせてながら踊った。 (知識・技能) ○ 友達や教師に「どうでしたか。」と聞き、動作を大きくするように助言を受けて、もう一度踊って確認した。 (思考・判断・表現) ○ 友達や教師からの拍手や称賛により、踊ることへの自信を持ち、何度も練習に取り組んだ。 (主体的に学習に取り組む態度)
F	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「次はDさんだよ。」「ダンス頑張ってるね。」など発言して、授業の活動内容や他の生徒の役割を理解して取り組んだ。 (知識・技能) ○ 「上手に折り紙が折れていたよ。」「もう少し手を高く上げた方が、かっこいいよ。」など、友達の様子を見て伝えた。 (思考・判断・表現) ○ タブレット端末を使い、撮影した動画で振り返りながら、友達の良いところの場面を指し示したり、改善点を身振りで伝えたりした。 (主体的に学習に取り組む態度)

②単元目標の評価

[学級全体の単元目標]

- ボランティア活動で行う活動を考えて計画し、必要な道具等を調べて準備した。
(知識・技能)
- 自分の役割に対して出された意見や助言を聞いて、参考にしたり、工夫したりしながら活動を考えた。ボランティア当日は、助言等を確認して、役割を意識しながら活動に取り組んだ。
(思考・判断・表現)
- 練習時に「〇〇幼稚園のみんなは楽しんでくれるかなあ。」など、相手を意識した発言をしながら、繰り返し練習に取り組んだ。単元終了後に、「頑張った。」「(みんな喜んでくれたから) またやりたいな。」などの感想があった。
(主体的に学習に取り組む態度)

[子ども一人一人の単元目標]

D	<p>○工作活動でしたいことを教師と話合い、必要な色や枚数の折り紙を一人で準備した。 (知識・技能)</p> <p>○教師と相談して、クリスマスにちなんだ折り紙の題材にすることを決めた。五つの中から二つ(サンタクロース・ツリー)を選び、教師と一緒に折り方の手順書を作成した。 (思考・判断・表現)</p> <p>○幼稚園の子どもたちからの手紙を見て期待感を持つ様子が見られ、折り紙の説明では、ゆっくり、大きな声で伝えようとした。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>
E	<p>○幼稚園の子どもたちが楽しんで踊れそうなダンスを YouTube から探し、練習した。 (知識・技能)</p> <p>○自分が踊る姿をタブレット端末で撮影し、動画を見ながら友達や教師に意見を求めた。 (思考・判断・表現)</p> <p>○幼稚園の子どもたちの手本になることを意識して、何度も繰り返し踊る練習をした。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>
F	<p>○計画を立てる際に、活動の順番や役割分担などについて意見を出したりまとめたりした。また、インターネットや地域の図書館などから、読み聞かせするための絵本を探した。 (知識・技能)</p> <p>○読む声が小さいという意見を受けて、タブレット端末内のアプリ(声の物差し)を使って、自分の音量を確認したり、台本を作って繰り返し読む練習に取り組んだりした。 (思考・判断・表現)</p> <p>○幼稚園の子どもたちが楽しむ姿をイメージしながら、各活動について、気付いたことを伝えたり、後輩に優しく声を掛けたりした。 (主体的に学習に取り組む態度)</p>

③教科の目標の評価（学習状況）

【授業後】

D	国語	「三角に折るよ。」「ひっくり返すよ。」など幼児が分かる簡単な言葉で伝えた。
	数学	「赤色。」「三角に折るよ。」など折り紙で使う色や折る形を伝えた。
	音楽	曲に合わせて「赤鼻のトナカイ」のダンスを楽しく踊った。
	外国語	聞いた発音と同じようになるように、まねて発音した。
E	国語	動作を大きくするように助言を受けて、手を伸ばすなどの振り付けに変えた。
	数学	見本や手順書を見て、折り紙を折る方向を確認しながら折った。
	音楽	正しい振り付けで「赤鼻のトナカイ」のダンスを踊った。
	外国語	発音しやすい言葉であれば、まねて発音した。
F	国語	「ここがいいね。でも、ここはこうした方がいいよ。」という伝え方が定着した。
	数学	折られた形を見て、90° や 45° などの角度を理解して、正確に折った。
	音楽	正しい振り付けで「赤鼻のトナカイ」のダンスを踊った。
	外国語	物や動物の名前を、幼児が聞き取りやすいように、ゆっくり、大きな声で発音した。

【単元終了後】



- ・「7 単元計画」(P.20) で決めた、「主とする教科の内容及び評価の観点」に沿って学習状況を確認しました。
- ・この事例での「主とする教科の内容及び評価の観点」は、
 - 国語－聞くこと・話すこと（思考・判断・表現）
 - 国語－読むこと（思考・判断・表現）
 - 数学－図形（知識・技能）
 - 音楽－表現（技能）
 - 外国語（思考・判断・表現） です。
- ・この単元だけで教科の目標の評価をすることはできません。学期末や学年末での評価につなげるため、単元終了後の学習状況を確認しておきます。

D	国語	<p>【聞くこと・話すこと（思考・判断・表現）】 「今から折り紙を折るよ。」など幼児が分かるように、丁寧な伝え方をすることに慣れた。</p> <p>【読むこと（思考・判断・表現）】 1行程度の文をゆっくり読んだ。</p>
	数学	<p>【図形（知識・技能）】 色や形など、具体的な名称で伝えることが増えた。</p>
	音楽	<p>【表現（技能）】 見本通りは難しいが、曲が始まると笑顔で踊ることが増えた。</p>
	外国語	<p>【（知識・技能）】 繰り返し聞いた単語であれば、スムーズに発音するようになった。</p>
E	国語	<p>【聞くこと・話すこと（思考・判断・表現）】 活動に対する助言を受けて、改善方法を考えようとするが増えた。</p> <p>【読むこと（思考・判断・表現）】 聞き取りやすい速さで、始めの挨拶文を読んだ。</p>
	数学	<p>【図形（知識・技能）】 折るたびに見本と同じ形になっているか、確認した。</p>
	音楽	<p>【表現（技能）】 曲のテンポに合わせてたり、動きに強弱を付けたりしながら踊った。</p>
	外国語	<p>【（思考・判断・表現）】 自信を持って発音する単語が増え、発音が難しい単語は、身振りを交えて伝えた。</p>
F	国語	<p>【聞くこと・話すこと（思考・判断・表現）】 改善点がある場合には、良いところを伝えてから話すことが定着した。</p> <p>【読むこと（思考・判断・表現）】 適切な音量で読み聞かせをすることに慣れた。</p>
	数学	<p>【図形（知識・技能）】 正方形の角は直角なので90°であることを理解した。</p>
	音楽	<p>【表現（技能）】 振り付けを覚え、幼児に向けて踊ることがあった。</p>
	外国語	<p>【（思考・判断・表現）】 繰り返し発音することで自信を持ち、はっきりと発音することが増えた。</p>